



数えて 100歳の皆さんを紹介します

新年を迎え、数えて100歳となった皆さんに、大石田町から賀詞と祝い金が贈られました。今年めでたく数えて100歳になったのは、大正15年生まれの以下の8名の方です。大変おめでとうございます。これからも元気で過ごしてください。



長瀬 ミエさん
(海谷)



長沢 一郎さん
(仲通)



井上 三郎さん
(新山寺)



石山 夏子さん
(上宿)



芳賀 倉蔵さん
(豊田)



有路 ふよさん
(井出)



富樫 啓一さん
(本町)



柴崎 スミエさん
(上ノ原)

町の未来を創る 2040変革推進宣言

庄司町長は1月27日(月)に「2040変革推進宣言」を宣言しました。

この宣言は、人口減少や少子高齢化により、将来的に行政サービスの維持が難しくなると予測されている「2040年問題」に対応するためのものです。町では、住民の利便性向上や行政サービスの充実、業務の効率化を図るため、デジタル技術の活用も含めたさまざまな取り組みを進め、持続可能な地域づくりを目指していきます。

庄司町長は、「大石田町がこれからも安心して暮らせる町であるために、町民とともに「未来の町のあるべき姿」を真剣に考え、「住み続けたい町」を実現するために、挑戦を続けていきたい」と述べました。

町では令和7年度中に、町民とともに目指すべき未来のビジョンを策定し、さまざまな変革に取り組んでいく予定です。



お金の正しい使い方を学ぶ 消費生活出前講座を実施

お金や契約トラブルなどの消費者生活について学ぶ出前講座が、2月3日(月)に大石田北小学校で行われました。

今回の講座では、県の消費生活相談員の方からスマートフォンでのアプリ内課金によるトラブルや契約とは何かについて、人や社会に配慮した消費を行うエシカル消費などを学びました。

参加した土屋瑠唯さんは、「ものを買ったり、お金を使うときは、しっかり考えてから使いたい」と話していました。



企業が除雪ボランティア 三菱HCキャピタル株式会社

三菱HCキャピタル株式会社による除雪ボランティアが特別豪雪地帯に指定されている尾花沢市と大石田町で行われました。この取り組みは、同社の社会貢献活動の一環として行われたもので、大石田町では今回が初めてです。

当日は、同社の32名の方が町内除雪ボランティア団体「スノーバスターズ」の指導のもと、3班に分かれ、除雪作業を行いました。

参加した松岡香奈子さんは、「幼少期に山形県に住んでいたことがあったので、少しでも力になりたいと思い、ボランティアに参加しました」と話していました。大変ありがとうございます。



大石田北小学校のみなさん



大石田中学校のみなさん



大石田南小学校のみなさん



大石田小学校のみなさん

たくさんのあたたかい善意、大変ありがとうございました。

町内の各小中学校の児童生徒代表が役場を訪れ、赤い羽根共同募金への取り組みを町長、副町長に報告し、集まった募金を町社会福祉協議会に寄付しました。また、町民の皆さんからたくさんの方の善意をいただきました。いただいた募金は、地域の福祉活動や災害支援に役立てられます。



赤い羽根共同募金
あたたかい善意に感謝